

令和6年度第1・2ターム

教養・スキル・リテラシー科目の実施方法

○ 教養・スキル・リテラシー科目の実施方法

…「対面授業」「リアルタイム」「ハイフレックス」「オンデマンド」

令和6年度の教養・スキル・リテラシー科目のほとんどは、教室で講義を受ける「対面授業」方式で実施されます。しかし一部では、様々な理由により、対面授業のかわりにオンラインを利用した別の方式で実施される講義もあります。また、当初実施を予定していた、あるいは途中まで実施していた方法が、他の実施方法に変更されることがあります。

①リアルタイム方式

担当教員が Teams や Zoom 等の Web 会議システムを用いて、リアルタイム配信を行うことで講義を実施します。この実施方法の場合、設定されている曜日・時限に動画を視聴し、講義に参加する必要があります。そのため、当然ながら同じ曜日・時限に他の講義を履修することはできません。

②ハイフレックス方式

①のリアルタイム方式と対面授業方式をミックスした方式です。担当教員は講義室で講義を実施し、対面で受講することができます。それに加えて、その講義の様子が生中継で配信されますので、その動画をオンライン視聴することで、講義室以外の場所からも受講することができます。この方式では、講義室で受講することは必須ではありませんが、リアルタイムで受講する必要があるため、同じ曜日・時限に他の講義を履修することはできません。

③オンデマンド方式

授業支援システム「WebClass」などに講義動画や教材、課題などが掲載され、履修するみなさんがそれらにアクセスして受講します。この方式では、講義に曜日や時限の指定がなくなります。そのため、任意の時間に学習ができるというメリットがあります。

しかし、曜日や時限の設定がなくなってしまうと、学習スケジュールを立てることが難しくなります。安易に「いつでも受講できる」と思っていたら、いつの間にか教材や課題が溜まってしまい、授業に追いつけなくなってしまう、といったようなケースが少なからず発生します。また、担当教員にとっても、曜日や時限という基準がなくなると課題の提示や締め切りの設定がとても難しくなります。そこで、オンデマンド方式の講義には、担当教員が課題をアップロードしてそれをみなさんが受講するタイミングの「基準」となる「**標準的な履修曜日**」というものが設定されています。講義動画や資料は、最低でも「標準的な履修曜日」から3日間公開されますので、この期間内で学修計画を立てることができます。

また、オンデマンド方式の講義には、抽選前に限り、Web学生システムの履修登録画面上で「標準的な履修曜日」に加えて、「特定の曜日・時限」も設定されています（ここではこれを「**仮の曜日・時限**」と呼ぶことにします）。これは、抽選の作業において必要となるために設定されたもので、先述のとおり受講する曜日・時限を指定するものではありません。



この「仮の曜日・時限」は抽選が終わると設定が解除され、オンデマンド方式の講義はすべて「集中科目」扱いとなります。Web学生システムの履修登録画面上では「集中・卒業研究等」という欄に科目が表示されます。そのため、「仮の曜日・時限」と同じ曜日・時限に設定された他の講義は履修可能です。

○ 人数制限と抽選

埼玉大学は、みなさんに幅広い知識・教養・知見を持ってもらうために、たくさんの教養・スキル・リテラシー科目を提供しています。ただし、「この科目を履修したい」という履修希望は、残念ながら必ずしもすべてかなうわけではありません。ほとんどすべての教養・スキル・リテラシー科目には人数制限があり、履修希望者が制限人数を超えた場合は「抽選」が行われ、抽選に外れた方は履修することができないからです。

この人数制限は、一人ひとりに対してできるだけ質の高い教育を提供するために設定されています。300人が履修できる講義と、135人しか履修できない授業では、担当教員が学生の皆さんひとりひとりをよりていねいにケアできるのはどちらの授業かを想像するとわかりやすいと思います。

教養・スキル・リテラシー科目の履修登録方法

抽選対象の教養・スキル・リテラシー科目の履修登録期間は

4月1日（月）11：00（新入生はガイダンスの説明後）から

4月8日（月）11：00 までです。

シラバスをよく読んだ上で、履修する科目を考えてください。

Web システム操作方法

※画面は令和3年度のものですが、操作は令和6年度も同じです。

SU ポータルから Web 学生システムにログインして、履修登録の画面まで進んでください。

「一覧形式入力」と「確認画面へ」ボタンのあいだの「**抽選対象の教養・スキル・リテラシー科目**（下の取り込み画像では「抽選対象の基盤科目」となっています）」というボタンがあります。

後期▼

時間割形式入力 一覧形式入力 抽選対象の基盤科目 確認画面へ 印刷用ページ

時間割検索 コード直接入力

追加ボタンを押して時間割リストを表示し、時間割を選択すると時間割が登録されます。

2021年度後期

--	--	--	--	--	--	--

ここを選択すると、「抽選科目希望登録」という画面になります。

文字サイズ 小 中 大 日本語 English 埼玉大学

さん

トップページ メッセージ **履修・成績情報** 進路情報 学籍情報

履修登録 履修時間割表 成績参照

トップページ > 履修登録 > 希望抽選科目グループ

抽選科目希望登録

開講曜日又は標準的な履修曜日	登録科目数	
月曜・水曜		登録
火曜・木曜		登録
金曜		登録
集中		登録

トップページ > 履修登録 > 希望抽選科目グループ ページの先頭へ

ここで、登録したい科目の開講曜日（または仮の曜日時限）に該当する「登録」ボタンを選択します。
曜日に間違いがないか確認し、「科目追加」ボタンを選択します。

[トップページ](#) > [履修登録](#) > [希望抽選科目グループ](#) > 抽選科目希望登録

抽選科目希望登録

開講曜日又は標準的な履修曜日

月曜・水曜

科目追加

戻る

すると、その曜日・時限の科目の一覧が表示されます。

	学部名	時間割コード	科目名	教員名		単位数	選択区分	定員
1	教育機構	XZ100112	宗教概説 第4ターム月2・水2 オンデマンド方式	大田 俊貴	<input type="button" value="登録"/>	2		135
2	教育機構	XZ102011	美学概説 第3ターム月2・水2 ハイフレックス方式	加藤 有希子	<input type="button" value="登録"/>	2		135
3	教育機構	XZ102012	美学概説 第4ターム月2・水2 ハイフレックス方式	加藤 有希子	<input type="button" value="登録"/>	2		135
4	教育機構	XZ103112	日本史概説 第3ターム月1・水1 ハイフレックス方式	岡野 浩二	<input type="button" value="登録"/>	2		135
5	教育機構	XZ104011	文化人類学概説 第3ターム月2・水2 オンデマンド方式	浅見 恵理	<input type="button" value="登録"/>	2		135
6	教育機構	XZ104012	文化人類学概説 第4ターム月2・水2 オンデマンド方式	浅見 恵理	<input type="button" value="登録"/>	2		135
7	教育機構	XZ106012	日本文学・文化概説 第4ターム月1・水1 オンデマンド方式	七田 麻美子	<input type="button" value="登録"/>	2		135
8	教育機構	XZ201012	開発協力概論(開発援助概論に振替) 第4ターム月2・水2 リアルタイムオンライン	宮尾 百合子	<input type="button" value="登録"/>	2		135
9	教育機構	XZ209012	ジェンダー論入門 第4ターム月2・水2 ハイフレックス方式	渡辺 大輔	<input type="button" value="登録"/>	2		135
10	教育機構	XZ300111	教養数学Ⅰ 第3ターム月2・水2 ハイフレックス方式	浜野 浜野	<input type="button" value="登録"/>	2		135
11	教育機構	XZ301011	科学で探る地球 第3ターム月2・水2 ハイフレックス方式	岡本 和明	<input type="button" value="登録"/>	2		135
12	教育機構	XZ303011	生活と技術 第3ターム月1・水1 オンデマンド方式	重川 純子, 他	<input type="button" value="登録"/>	2		135
13	教育機構	XZ305011	健康科学	白井 美穂	<input type="button" value="登録"/>	2		135

登録したい科目を探し「登録」ボタンを選択すると、前の画面に戻り、希望の科目が登録されています※。

抽選科目希望登録

開講曜日又は標準的な履修曜日

月曜・水曜

科目追加

戻る

開講学部	時間割コード	科目名	教員名	曜日時限	希望順位			
教育機構	XZ201012	開発協力概論	宮尾 百合子	月2,水2	1			<input type="button" value="削除"/>

これを繰り返して、登録作業をおこなってください。

同じ曜日で複数の科目を登録した場合、希望順位を変更できます。

開講学部	時間割コード	科目名	教員名	曜日時限	希望順位			
教育機構	XZ201012	開発協力概論	宮尾 百合子	月2,水2	1	<input type="button" value="下へ↓"/>		<input type="button" value="削除"/>
教育機構	XZ202012	法学概説	岡村 みちる	月2,水2	2	<input type="button" value="下へ↓"/>	<input type="button" value="上へ↑"/>	<input type="button" value="削除"/>
教育機構	XZ203112	経営学概説	水村 典弘	月1,水1	3		<input type="button" value="上へ↑"/>	<input type="button" value="削除"/>

希望順位が上の科目は、抽選の際に当選する可能性が高くなります。

(当選を保証するものではありません)

抽選に参加できる登録制限数

それぞれの曜日ごとに第 1・第 2 ターム合わせて 10 科目（第 10 希望）まで登録が可能です。

第 1 タームの月・水の科目と第 2 タームの月・水の科目を合わせて、第 1 希望から第 10 希望（10 科目）まで

第 1 タームの火・木の科目と第 2 タームの火・木の科目を合わせて、第 1 希望から第 10 希望（10 科目）まで

第 1 タームの金の科目と第 2 タームの金の科目を合わせて、第 1 希望から第 10 希望（10 科目）まで

抽選作業と抽選結果の開示

抽選中は、いったん登録した科目がすべて削除された状態になります。その後、抽選期間中にいくつかの科目で再度履修登録された状態になることがありますが、その時点ではまだ当選が確定したわけではありません。抽選作業が完了しましたら、Web 学生システム内の「お知らせ」にて通知します。**そのお知らせが出た時点で履修登録された状態になっている科目が、あなたが当選した科目**ということになります。お知らせが出ましたら、必ずご自身の登録状況をよく確認してください。

開示は 4 月 10 日（水）15：00 頃を予定していますが、システム障害などで遅れる場合があります。

履修登録キャンセルで定員に空きが出た場合

履修登録は、履修登録期間内およびキャンセル期間内に登録をキャンセルすることができます。キャンセルにより履修登録者数が制限人数（定員）を下回った場合のみ、追加で登録が可能です。ただし、その科目が「抽選が行われた科目」かそうでないかで、対応が異なります。

《抽選が行われた科目》

再び定員に達するまで先着順でその科目を追加で履修登録することができます。ただし、「**その科目の抽選に外れた方**」が優先的に追加できる期間を先に設けます。これは、抽選に外れた方が履修登録できなかったのに、抽選に参加すらしなかった方が先に履修登録できてしまう、という不公平をなくすためです。そのため、当初の履修登録の時点で第 10 希望までに入れていなかった科目は、後日通知される制限解除の日時まで、定員に空きが生じても登録することができません。

この追加の登録は、抽選結果確定から、4 月 26 日（金）午前 11 時までの履修登録期限までの間のみ可能です。オンデマンド方式の科目の場合、抽選後は Web 学生システムの履修登録画面の「集中・卒業研究等」欄から登録することができます。

《抽選が行われなかった科目》

履修登録者数が制限人数（定員）を下回っていたため抽選が行われなかった科目は、4 月 26 日（金）午前 11 時の履修登録期限までの間、**先着順でどなたでも**追加で履修登録することが可能です。どの科目が「抽選が行われなかった」かは、追ってお知らせ等で通知します。

【重要】教養・スキル・リテラシー科目の履修登録での注意事項

- ここで登録作業をおこなったとしても、必ず履修できるわけではありません。先述のとおり、抽選による人数調整があります。お知らせで抽選作業完了の連絡があった時点で登録が残っている科目が、抽選に当選した科目（あなたが履修できる科目）となります。オンデマンド方式で実施される科目は、通常の曜日・時限欄ではなく「集中・卒業研究等」という欄に科目が表示されていますので、忘れずによく確認してください。

- 抽選は学生全員の全曜日・時限の履修登録状況を総合的に考慮して、可能な限り平等になるようにおこなわれます。そのため、登録した科目数がすべての曜日・時限全体で少ない場合、教養・スキル・リテラシー科目がひとつも当選しない可能性が高くなります。つまり、履修希望者の多い科目 1～2 科目だけしか登録しなかったような場合は、ひとつも当選しない可能性が高いのですが、それだけでなく、特定の曜日・時限だけ第 10 希望まで登録したような場合も、すべて抽選に外れることが少なからずあるということです。逆に言えば、曜日・時限を絞らず多くの科目を登録すればするほど、いずれかの科目が当選する可能性が高くなります。

当選する確率を上げるためには、ご自身が所属する学部の履修ルール の範囲内で、できるだけ多くの曜日・時限において、できるだけ多くの科目（履修する可能性のある科目すべて）を登録するようにしてください。



また先述のとおり、定員に空きが出た場合の追加登録は、（制限解除までのあいだ）当初の履修登録の時点でその科目を第 10 希望までに入れていた方のみ可能です。のちのち追加で登録できる科目の幅を広げておくという意味でも、できるだけ多くの科目を登録しておくことをおすすめします。

- 専門科目などといった他の科目を登録する際の方法である「時間割形式入力」や「一覧形式入力」からは、抽選対象の教養・スキル・リテラシー科目を選択することはできません（登録ボタンを押してもエラーになって登録できないようになっています）。必ずこの方法で登録作業をおこなってください。

●数は少ないですが、抽選対象でない教養・スキル・リテラシー科目というものもあります。
それらは「抽選科目希望登録」の中に入っていないため、この方法では登録できません。
逆に「時間割形式入力」や「一覧形式入力」で登録してください。

●履修登録した科目の webclass への反映は、翌日の夜間に行われます。抽選に当選した科目は抽選結果開示の翌日、定員に空きがあり追加で履修登録した科目は履修登録した翌日に webclass 上でも科目の登録がされます。

●スポーツ実技と外国語科目は、「時間割形式入力」や「一覧形式入力」から登録してください。特にスポーツ実技では「種目の抽選」が行われますが、これは教養・スキル・リテラシー科目の抽選とは全く異なる意味の抽選（「スポーツ実技を履修できるかどうか」の抽選ではなく「複数あるスポーツ実技の種目のうちどの種目を履修できるか」の抽選）です。

事情により履修できる種目に制限がある場合は、スポーツ実技履修登録締め切日時である 4 月 11 日(木)午前 11 時までに、sokikaku@gr.saitama-u.ac.jp へ学籍番号・氏名・理由（簡単に構いません）を記入の上、ご連絡ください。

●履修登録のスケジュールは以下のページを確認してください。

<https://www.saitama-u.ac.jp/student/schedule.pdf>